

サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

# サロベツ花だより

No.6

今のおすすめは ミツバオウレン です



＜約 1 cm＞

一周約 1km

所要時間30～40分

春の小鳥たちの  
さえずりをききながら  
散策を楽しんでください



【発見難易度】黄色の花です

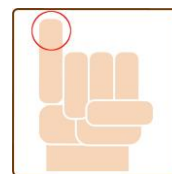
★★★★☆☆ キンポウゲ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



低い(5～10cm程度)



小指の先くらい

【漢字：三葉黄連】

白いのは花びらではなくガクで、花びらは黄色の極小のしゃもじ形です。陽射しを浴びると眩しく輝いて見えます。葉が3枚なので三つ葉というのが名前の由来です。葉は地面近くに生え、冬も枯れずに雪の下で越冬します。

ミツガシワ ミツガシワ科 咲いています



氷河時代に繁殖した植物が寒い地域に生き残ったといわれ、寒さを防ぐためなのか花びらにレースのような毛がたくさんあります。星型の白い花が10～20輪くらい付き美しい花です。

マイヅルソウ クサスギカズラ科 咲いています



ハート型の葉につぶつぶの白く可愛い花を付けます。名前の由来は、鶴が羽を広げて舞っているように見える葉の形からきています。花言葉は「清純な少女の面影」です。

ホロムイイチゴ バラ科 咲いています



英語名はクラウドベリーで、秋には雲(クラウド)の形の果実が赤く熟します。泥炭湿原で育つベリーです。日本では北海道の幌向地域(岩見沢市・南幌町あたり)で発見され、この名前が付けられました。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ  
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950 FAX 0162-73-0360

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロエコ』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/

facebook もやっています!